

交通安全かわら版

令和 8 年 6 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 2 1

～ 令和 8 年 5 月末の交通死亡事故～

令和 8 年 5 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 48 件、死者 48 人】

- 本県の死者 48人 前年比 +11人 全国ワースト第5位
 - ◇ 人口10万人当たり 1.72人 (全国ワースト第3位)
 - ◇ 車両1万台当たり 0.17人 (全国ワースト第4位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.86人 (全国ワースト第16位)
- 全国の死者数 988人、前年比 +6人 (増減率 +0.6%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 29人 (構成率 60.4%)、前年比 +9人 (全国ワースト第3位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は 4件、前年比 ±0件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は 22件、前年比 +8件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は 10人、前年比 +2人
- ◆ 県南地域で 14人 (構成率 29.2%)



【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 4人～ひたちなか市(+1) 3人～水戸市(-2), 笠間市(+2), 龍ケ崎市(+3), 土浦市(+3)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 70歳以上 17件(+8), 50歳代 8件(+5) ◇ 高齢者 22件(+8), 青少年 3件(-1)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 歩行者妨害 9件(+6) 前方不注意 8件(+2)
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 4件(±0)
(4) 状態	◇ 四輪車 20人(±0) うち同乗 1人(-5), 歩行者 17人(+6) うち横断中 12人(+5) 自転車 5人(+4), 二輪車 6人(+1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 20人 うちシートベルト非着用 10人(50.0%), 着用 10人(50.0%) 非着用10人中、7人(70.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 18～20時 10人(+9) ◇ 昼間 22人(+2) 構成率 45.8%, 夜間 26人(+9) 構成率 54.2%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 17人(+7), うち横断中 12人(+5) ◇ 車両相互 18人(+2), うち正面衝突(+4), 追突(+4) 各6人 ◇ 車両単独 12人(+1), うち工作物 9人(±0) ◇ 列車 1人(+1)
(8) 死者の年齢層	◇ 70歳代 13人(+2), 80歳以上 12人(+5) ◇ 高齢者 29人(+9) 構成率 60.4%
特記事項	◇ 令和8年5月中の死亡事故(発生件数9件, 死者数9人)の特徴 ・第1当事者の違反別では、最高速度が3件 ・死者の状態別では、二輪車が3人、歩行者3人 ・死者の道路形状別では、交差点が4人 ・死者の地域別では、県央と県南が各3人

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比

4 数値はいずれも速報値